

(1) 調査の目的

- 児童一人ひとりが自らの学習の定着状況や学習状況を把握して、取り組むべき課題を明確にする。
- 結果をもとに、各学校の学力向上や授業に関する取組み状況を検証し、指導体制及び指導計画の検討を図るとともに、教員一人ひとりの指導に生かすことで、学習指導の充実を図る。
- 本市教育委員会として、明らかになった学習指導上の課題を教育施策に反映させることにより、本市児童の学力向上に取り組む。

(2) 調査の対象学年・児童数 市内10小学校 第1～6学年全児童

第1学年 710人 第2学年 660人 第3学年 708人 第4学年 706人 第5学年 730人 第6学年 685人

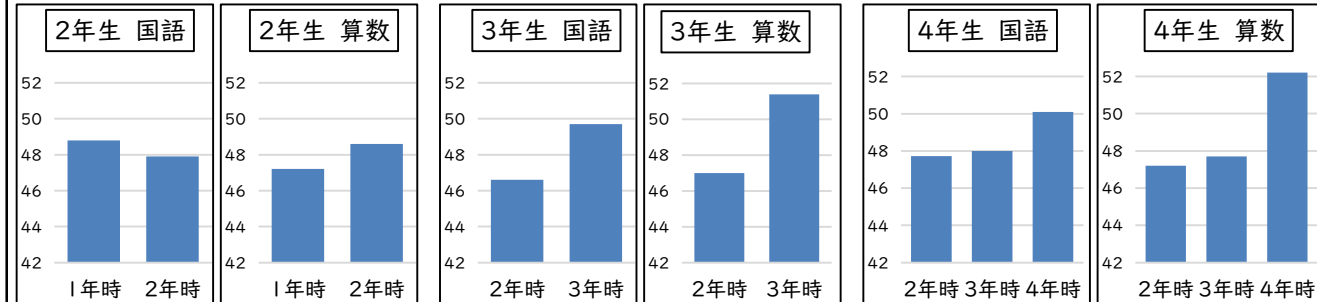
(3) 調査実施日 令和3年1月20日(水)

(4) 調査の内容 委託業者の標準学力調査(3学期版)を実施

- ①教科に関する学習到達度調査(国語・算数の11月までの学習内容)
- ②生活・学習状況に関する質問紙調査

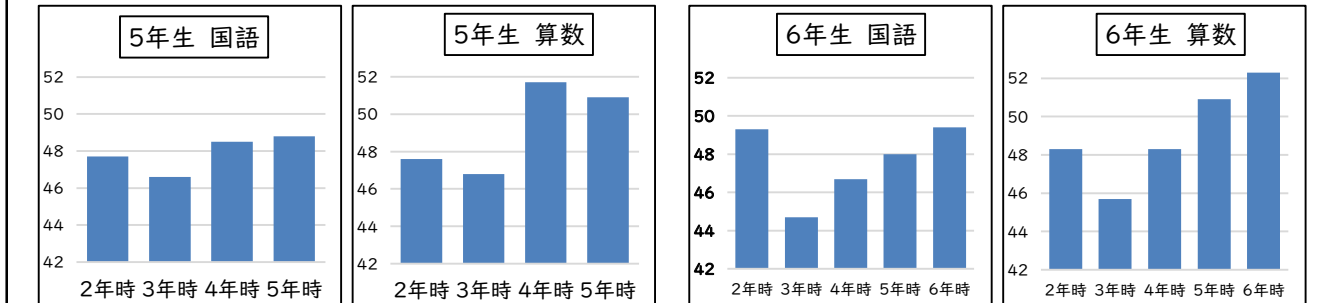
同一集団経年比較

全国平均を50とした場合の本市児童の平均です。標準スコアによる同一集団経年比較です。



2年生の国語は、前年度より全国との差が広がったものの、算数は改善が見られた。

3年生、4年生は、国語、算数ともに前年度より改善した。3年生の算数、4年生の国語、算数は全国平均を上回った。

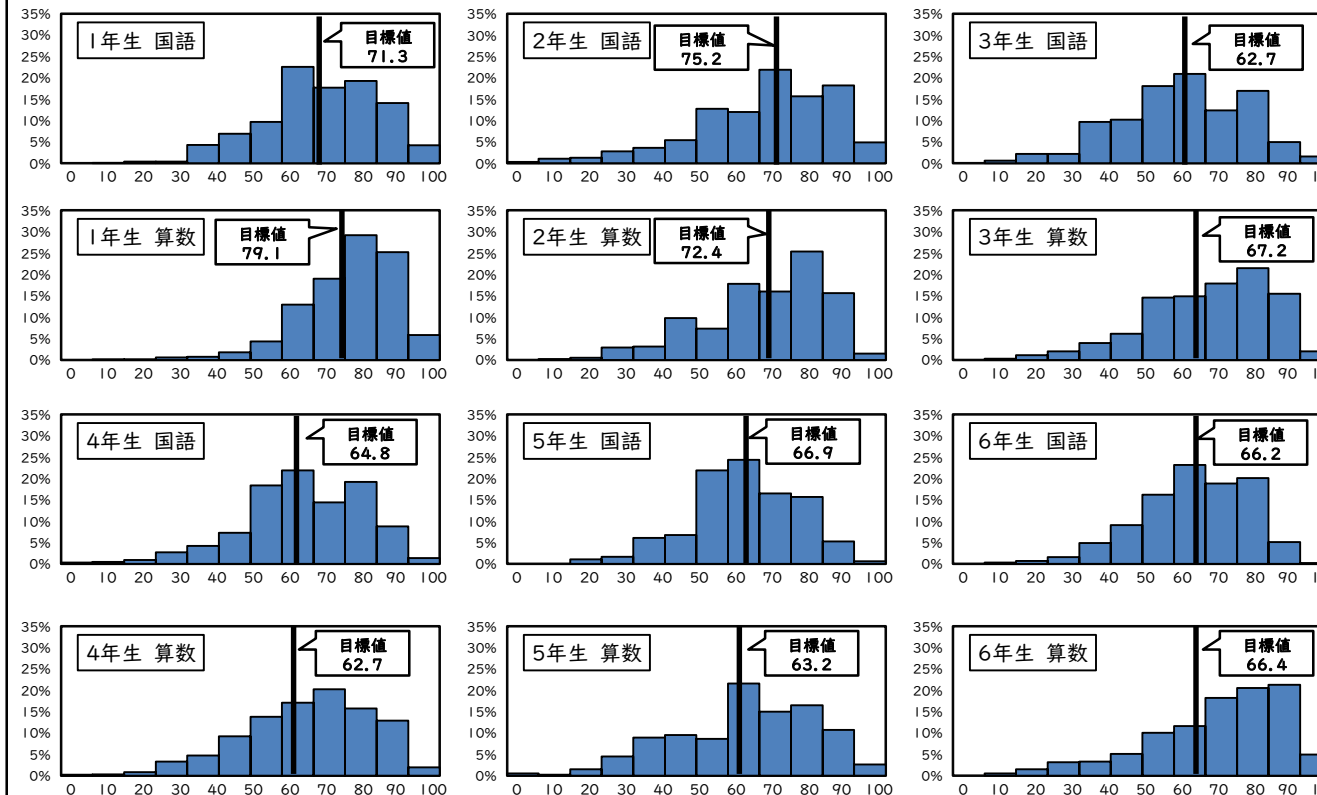


5年生の国語は、前年度より改善した。算数は、前年度より下がったが、全国平均を上回った。

6年生は、国語、算数ともに前年度より改善し、算数では、全国平均を上回った。

正答率分布

正答率分布とは、正答率の分布を見る資料です。目標値とは、設問ごとに正答できることを期待した割合です。



学習到達度調査結果の概要

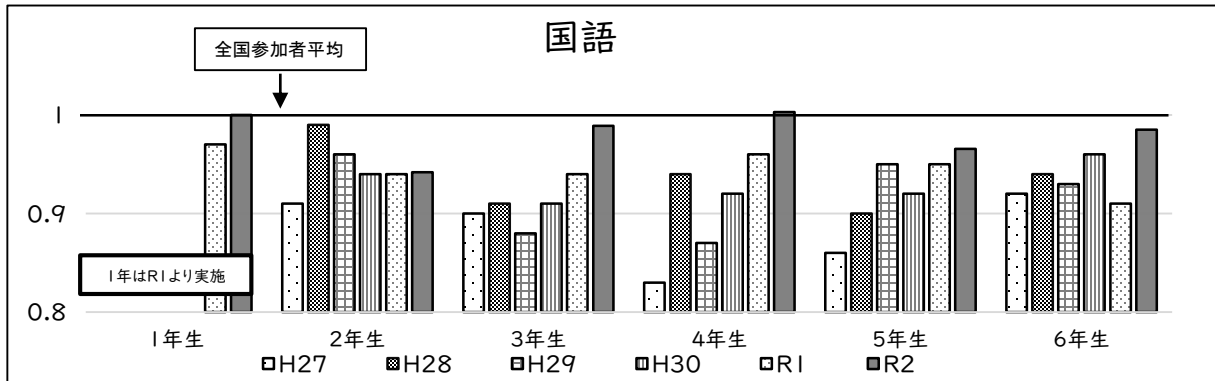
平均正答率

平均正答率とは、全問題数の内、何問正答したかをパーセントの形で表したものです。全国参加者平均とは、本調査に参加した自治体の児童の平均正答率を表しています。

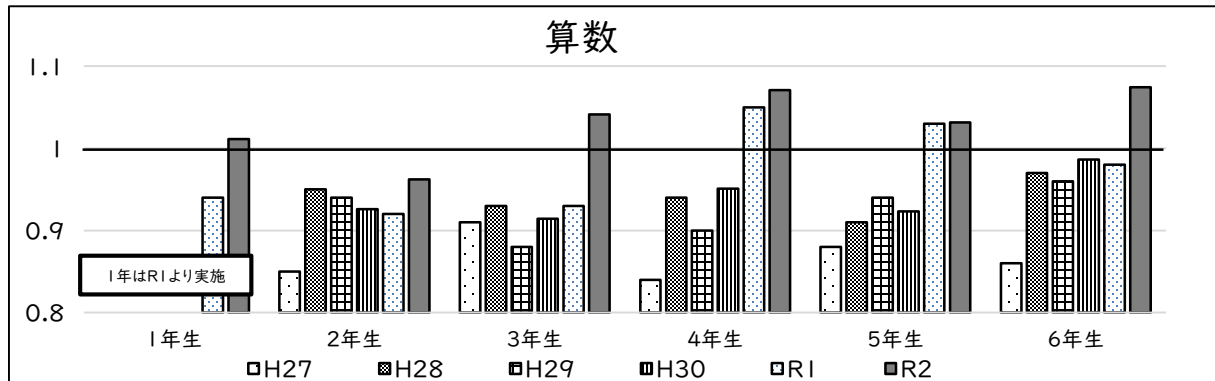
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	全国参加者平均	72.3	75.6	63.0	66.5	67.1	67.1
	摂津市平均	72.3	71.2	62.3	66.7	64.8	66.1
算数	全国参加者平均	80.7	73.9	68.0	63.3	63.5	68.5
	摂津市平均	81.6	71.1	70.8	67.8	65.5	73.6

対全国参加者平均比の経年比較

対全国参加者平均比とは、全国参加者平均の数値を1としたときの摂津市の数値を表したものです。



・国語では、2年生は横ばいの状態であるが、その他の学年は年々向上し、過去最高となっている。特に、1年生、4年生は全国参加者平均と同等となった。



・算数では、多くの学年が年々向上し、全ての学年で過去最高となっている。特に、2年生を除く5学年は、全国参加者平均を上回った。

◇自己肯定感

・4年生、6年生では昨年度と比べて、自分を肯定的にとらえる児童が減少している。  
・肯定的回答をした児童の割合は、全国平均を下回っており課題が見られる。

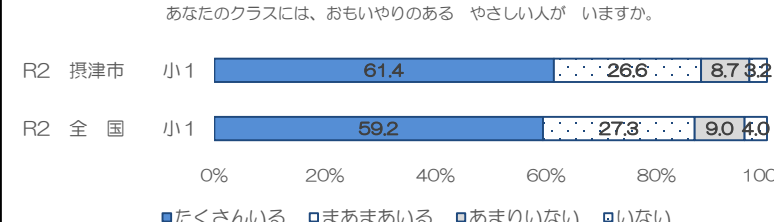
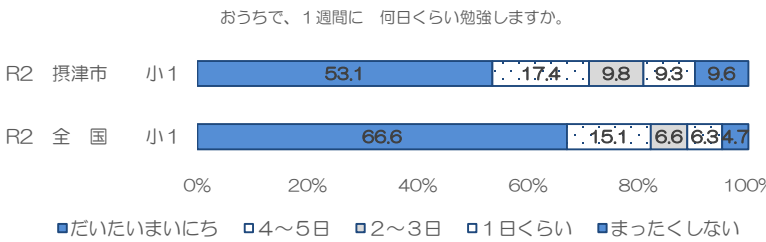
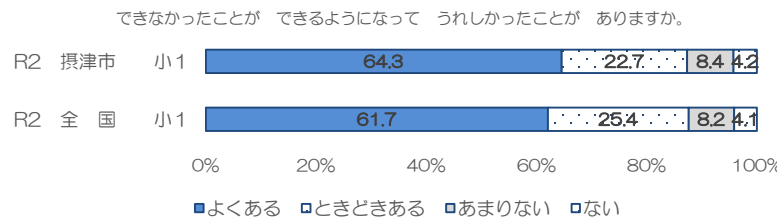
◇学習習慣

・4年生、6年生では昨年度と比べて、家庭での学習時間が増加している。  
・全ての学年において家庭での学習時間は、全国平均を下回っており課題が見られる。

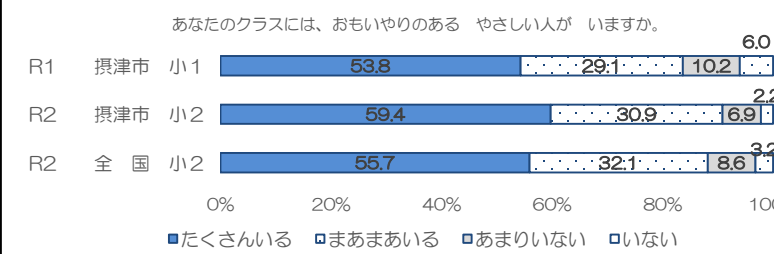
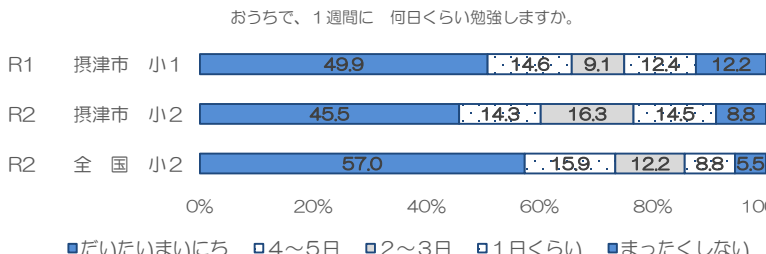
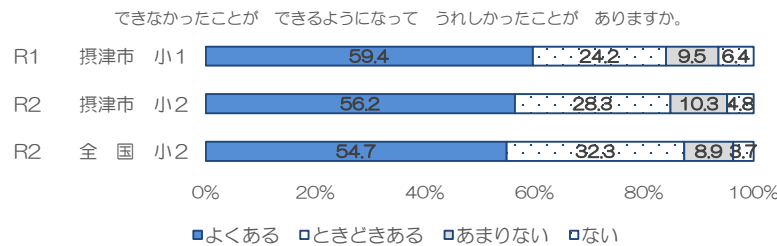
◇学級の絆

・2年生、4年生、6年生では昨年度と比べて、肯定的回答が増加している。  
・学級の集団づくりで成果が見られる。

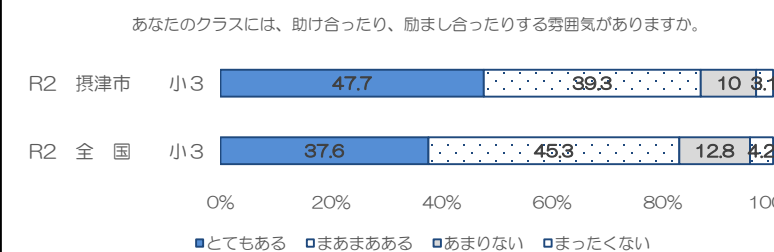
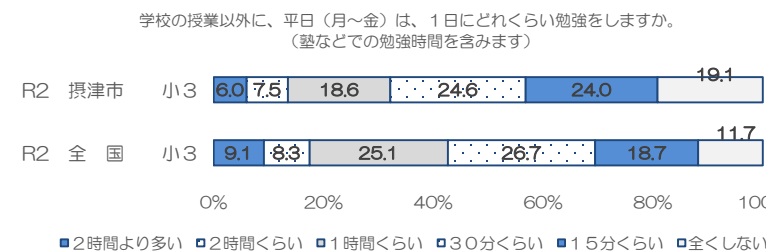
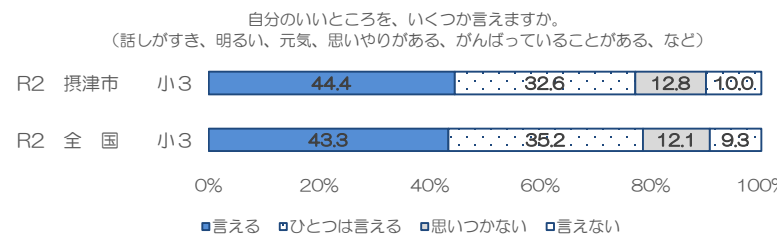
1年生



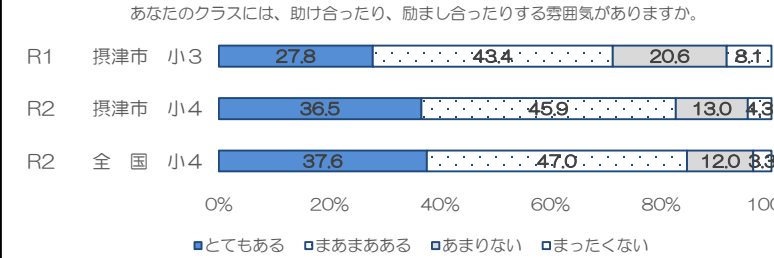
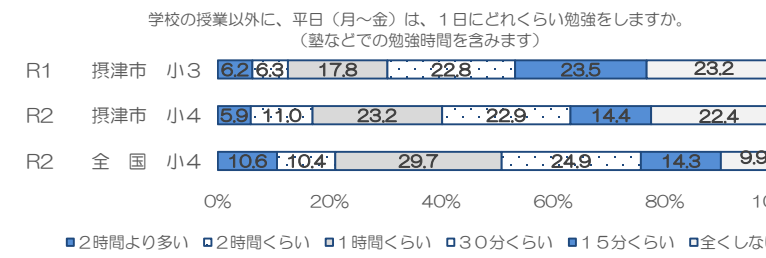
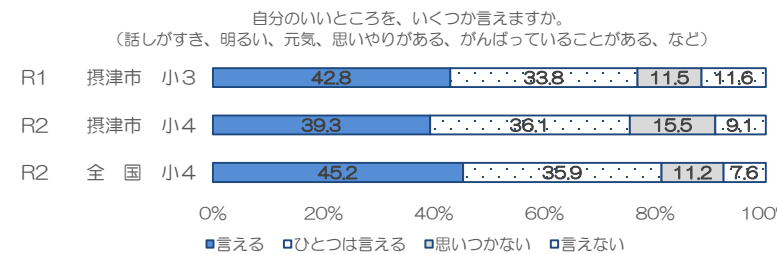
2年生



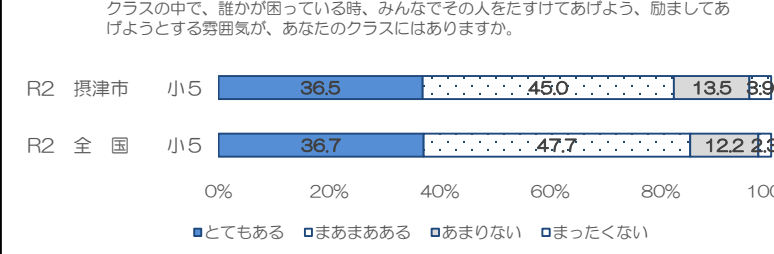
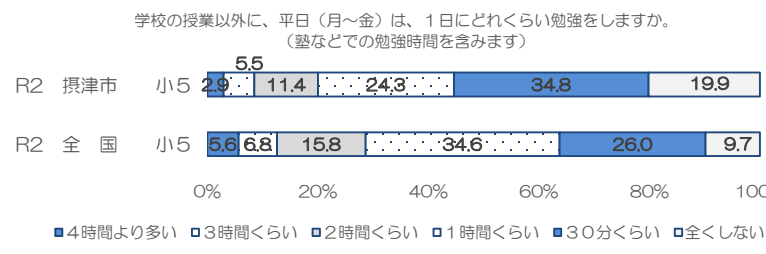
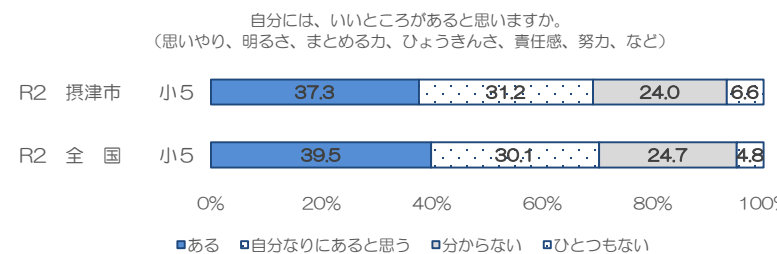
3年生



4年生



5年生



6年生

